

錦江町農業委員会だより

あなたの身近な 農業委員の存在と 活動について

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお察し申し上げます。

また、農業委員会の活動に對しましては、かねてより格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、農業委員の存在と活動内容につきましては、皆様ご承知のこととは思いますが、改めてお知らせし、農業委員会の活動にご理解をいただくとともに農地や農業に関する身近な相談相手として気軽に利用していただきますようお願いするところであります。

錦江町は、農業を基幹産業と位置づけし、農業者の支援を行いながらその生産振興に努めているところであります。

農業を新たに始めたい方、規模を拡大したい（買いたい・借りたい）方、農地を売りたい方、農地を貸したい方など、農地に関する相談事がありましたら遠慮なく最寄りの農業委員にご相談ください。

農業委員会からのお知らせ

農地の維持管理を放置する前に、 農業委員会にご相談ください。

農業委員は、各担当区域の農地の利用状況を調査（農地パトロール）しています。（8月～11月）平成25年度も大根占地区、田代地区それぞれの地区ごとに全農業委員で担当地域の農地を立ち入り調査し、農地が耕作可能な農地であるか或いは耕作が不可能な農地となっていないか（既に山林化しているとか、農地が荒れて竹等が繁殖し、耕作が極めて困難な状態等）調査を実施しました。

その結果、毎年、耕作されていない遊休化した農地が発生しています。農地基本台帳等に照らしてみると、通行道路や農地が狭いとか、地形、日照など農地としての利用条件不利地もありますが、農道に面した耕作条件の整った農地で、最近耕作された形跡のない農地も発生しています。

経営規模を縮小されるとか、高齢化等で農業を止められるなどで、耕作できない農地が出てきたときは、農業委員会或いは最寄りの農業委員にご相談ください。

規模拡大をしたいとかで、農地を探している農家の方に紹介し、貸し借りや売買のお手伝いをします。農地を維持保全し、活用することは、国の重要な施策でもあります。

生活の基盤であった農地を有効に活用しましょう。農地を荒らさず、有効に活用することは、めぐりめぐって自分たちの生活につながってくることにあります。

農業委員さんの氏名と担当区域をお知らせします。

近川 正人	早瀬・郷ノ原・辺志切・上原・鶴園	宿利原勝吉	笑喜上・笑喜下・宿利原・協和
鈴 一磨	松坂・毛下・笹原・馬場中原	貫見 和洋	橋ノ口・中村・平石・柴立・上柴立
東郷 輝昭	西大原・東大原・富田・鶴戸野・久木野	鮫島 廣幸	神川中原・桜原
木原 光郎	神之浜一区・上之浜二区・本町・京町・栄町・旭町・中園・宮脇・上之宇都	猪鹿倉昭雄	原沢・池野・瀬戸口・猪鹿倉・鳥淵
厚ヶ瀬博文	牧原・命苔・厚ヶ瀬	落司 順一	塩屋・城ヶ先・瀬戸山・六反田
黒瀬 正	大尾・落河・才原・岩元	畠中 正秋	半下石・壱崎・段中野
牧原 昇	鳥浜・神川城	寺田 郁哉	麓・弓場下・鳥井戸・木場・中西
鍋 康博	下・馬場・東ノ原・長谷・西中郡・東中郡	安水 義文	川南・川北・白井・安水・大久保
樋渡 俊信	山下・岩崎・表木・折小野・上山ノ口	徳永 哲朗	神川上・神川中・神川新町・皆倉
平原 榮	木原・寺前・山之口・大橋上・大橋下	基 岸澄	重岳・盤山・新田・内之牧・中尾

■農業振興地域内農用地の除外・用途区分変更の受付が一時中断されます。

詳しいことは、産業振興課（Tel 22-3034）又は産業建設課（Tel 25-2511）にお問い合わせください。

錦江農業振興地域整備計画の全体見直しについて

（広報「きんこう」11月号抜粋）

●全体見直しの概要について

錦江町では、平成25年度と平成26年度の2ヶ年で農業振興地域整備計画の全体見直し作業を進めています。農地を宅地に利用したり、農地の一部に農機具倉庫や堆肥舎などを作る場合は、その土地が農業振興地域内の農用地区域（農振農用地）に指定されている場合は、農振農用地からの除外（農振除外）や用途区分変更の手続きが必要となります。現在は、随時受付を行っていますが、平成26年度中は計画策定に伴う関係機関との協議や意見聴取のため、農振除外などの受付を一時中断します。見直し前の農振除外などについては、平成26年1月31日までの申し出が最終となります。

●受付を行わない期間……平成26年2月1日から平成27年1月31日まで

但し、関係機関との協議等の進み具合によっては、見直し完了が予定より遅れることもあります。見直し完了まで受け付けは行えませんが、ご了承ください。